生野高校
77期 1年

学年通信 悉しつう有

第22号（2023年3月6日）

大阪府立生野高等学校
大阪府松原市新堂１－552
072-332-0531(学校代表)
072-332-**0711**(学年直通)

◆博物館・美術館に行こう！（その2）

夏休み前の学年通信「悉有」第８号（7/20）でも書きましたが、積極的に“外”へ（広義の）“学び”を求めて出かけましょう。少なくとも部屋の中で動画を見続ける日々よりは健全で生産的ですよ。

春は特別展の季節です！３～５月は大型の特別展が組まれることが多いので、ぜひ観に行ってください。「興味がない」「行ったとしても、展示のどういったところを見ればいいのか分からない」ので博物館・美術館にほとんど行かないという人にこそ、実際に足を運んでほしいと思っています。上記のように思う原因のほとんどは経験不足によるものです。興味がないのは、自分の知っているものと観ているものとの接点が希薄だからです。みなさんの学力水準ならば、“知っているもの”を実際に目にすると、“ああ、これがそうなのか”と自分の中でちゃんと“引っかかる”はずです（“引っかかる”の話は「悉有」第15号（12/15）参照）。そうした経験が、“興味深い・面白い”に結び付きます。

一方で、知っていることに引っかかると、自分の“知っていないこと”が、知っていることの輪郭の外側に広がっていることを感じられます。この“知っていないこと”を認識する瞬間が、いわゆる“一つ賢くなった！”ということなのだと考えます。知っていること・分かることが１つ増えるためには、その前段階として、自分が知っている・分かっていることの輪郭を描けること、その輪郭の外側に、まだ知っていない・まだ分かっていない部分が広がっていること――を自分が認識する必要があります。

ところで、残念ながら“知ってないこと”があまりに多すぎると、頭と気持ちがついていかなくなり、観ているものをスルーしてしまうようになるので、つまらなく感じるようになってしまいます（この話、ここまでついて来られていますか？スルーしてしまっていませんか？）。

> 展示を観る
> →“あ、これは知ってる”と思う
> → 自分の“知っているもの”が何から影響を受け、何に影響を与えたのか、展示から新たな発見を得る
> ＝自分の“知っていないこと”が、知っていることの輪郭の外側に広がっていることを感じる

このサイクルが回りだせば、あれもこれも観てみたい！と思うようになりますし、逆に言えば、このサイクルを回していくためには、経験値をある程度積み上げることが必要です。

展示内容の全部をしっかり観て、覚えて帰らねばならない、というものではありません。何か一つ二つ、自分の中に残ったならば、それが後に自分を豊かにしてくれる種となります。

== 今春、高校生が楽しめそうな特別展 ==

＜ピカソとその時代
ピカソ、クレー、マティス、ジャコメッティ＞
国立国際美術館　2/4～5/21

＜ゴッホ　アライブ＞
兵庫県立美術館　3/18～6/4

＜親鸞　生涯と名宝＞
京都国立博物館　3/25～5/21

＜ミュシャ展
～マルチ・アーティストの先駆者～＞
美術館「えき」KYOTO　2/17～3/26

＜大阪の日本画＞
大阪中之島美術館　1/21～4/2

＜毒＞
大阪市立自然史博物館　3/18～5/28

◆休みが長いからと言って…

登校禁止期間を含め、夏休みよりも長い春休みです。計画的に復習と宿題に取り組み、また、先述の通り有意義な時間をすごしてほしいと思います。

一方で、休み期間中も生野高校生であることに変わりはありません。4月初めに配付した「学校生活における遵守事項」や、「学校生活のしおり」、生徒手帳に詳しいことは記載してあります。

- ✓飲酒・喫煙・賭け事・違法薬物等に関わらない
- ✓SNS 上のトラブルに発展しかねない不適切な投稿をしない、関わらない
- ✓アルバイトの原則禁止
- ✓頭髪の染色・脱色等の禁止。ピアス等の装飾品の着用や化粧の禁止

長期休み前に配付した「夏休み／冬休みを迎えるにあたって」にあるように、これらは“学校において・授業がある期間において”のみならず、春休み中においても同様に守るべきルールです。利己的な判断に基づいて、軽々な振る舞いとならぬよう、自分を律してください。

◆成績に関する連絡について

3 / 8(水)の夕方以降、不認定単位がある人に対して担任の先生から連絡があります。必ず連絡がつくようにしておいてください。１年次の全ての単位を修得できた人には、連絡はありません。

連絡があった人は、その後の説明や指導がありますので、3 / 9(木)の朝に登校できるようにしておいてください（教材購入があるので予定の確保は大丈夫だと思いますが)。

◆２年生の教材購入について

3 / 9(木)は新２年の教材購入です。教科書・副教材のそれぞれで、お釣りがないように代金を準備してください。また、この日に本人・代理人（保護者）とも購入できない場合は、担任の先生に相談して下さい。原則として、2 /27(月)に配付した案内通りの対応になります。

◆３月末までの登校について

3 / 8(水) 成績会議

9(木) 新学年の教材購入

現１～５組　８：45～９：30

現６～９組　９：30～10：15

＊12：30 完全下校

9(木)午後～19(日) 高校入試登校禁止期間

20(月)10：00 合格発表まで登校禁止

＊上記期間中、校内へは一切立ち入り禁止です

22(水) １・２年生登校日（後期終業式)

■□■□■□ 春休みの宿題 □■□■□■

【スタディサポート】

◇「スタディチャージ」
『スタサポ活用 BOOK』の問題部分（国数英）

【 国 語 】

①「錬成現代文」１～４ラーニングワーク
解答・要約もする。

②「新明説総合古典文法　基本練習ノート」を
全頁完成させる

③「プログレス古典」古文１・２、漢文１・２
（語彙ノートも）

＊教科書販売時に購入、自力で解き、添削を
する、①は「現代文」、②③は「古典」の
最初の授業で提出

▶「何をすれば国語の力は伸びますか？」
高校の国語は自然と伸びることなどありません。課題を使って、強化するポイントを明確にしましょう。筋トレや各種トレーニングと同じですよね。

【現代文】速く正確に、という「速読」と「精読」の力は全員必須。本文の構造を的確につかみながら素早く解答に必要な情報を見つけるためには、「要約」トレーニングが有効です。間違ってもいいからちゃんとやろう。解答例と照らし合わせて、何が足りなかったかを確認する作業を怠らない。あ、そうそう。答えを丸写しにしている君は、磨けるチャンスをふいにしていることに気づいていますか？　二年生は周りが伸びるので、相対的に現状維持ができませんよ、ご注意を。

【古文漢文】取り組む順番を助言します。やってみてください。

スタディチャージ１回目
まずチャレンジ。どこまで求められて
いるかを、確認しよう。

→ 古典文法　基本練習ノート
１年の文法事項を振り返る。特に、
助動詞・敬語までできるように。

→ プログレス（本冊）
文法知識を文章の中に落とし込んで
習得する。

→ プログレス（語彙ノート）
問題演習量を増やす、足りなければ、
一年の「プログレス基本」の残りを解く。

（少し間を開けて…）

→ スタディチャージ２回目
「ノー勉で 45 点」よりも、「きちんと
取り組んで 75 点」。
そういう２年生を迎えたく存じます。

【 英 語 】

◇Cutting Edge Chapter 2、4、6、8 を解く
→ 解答は２年生になってから渡すので
必ず自分の頭で解いておくこと。

◇Gの授業で使用している参考書 “be” の既習
範囲：②英語の語順と文の種類～⑫仮定法の
中から、自分の苦手な分野、復習して
おくべき分野を「４つ以上任意に選び」
その範囲の「Check」問題をすべて
解き、答え合わせと直しをする。

・解答は英文全体を記入すること。（Gの
いつもの宿題と同じ）
・解答は後日配布する解答用紙に記入する
こと。
・提出は**「自分の解答を写真に撮って、
各クラスのＲの Google クラスルームに
提出」**すること。
・詳しい提出方法はＲのクラスルームに
載せますので参照して下さい。

◇春休み明けに「シス単大テスト」を実施
します。範囲は 1～700。出題方法は授業で
行っている小テストに準ずる。
２年前期の成績に算入します。＋成績上位者
（10 名）は表彰します。（賞品あり？）
ぜひ上位を狙って頑張ってください。

【　数　学　】

・チャート式Ⅰ＋Aから22題、
・チャート式Ⅱ＋Bから22題　の合計44題
＊取り組む問題を別途指示します。余裕のある人は、２年生に向けて指示した問題以外のチャート式の問題を解いて、１年生の内容を復習しておきましょう。

【　理　科　】

▶化学

・提出課題はありません。春休み中に１年間の総復習をしましょう。
・具体的には、セミナー化学基礎P. 4～91の【プロセス】と【基本例題】を全てやります。スラスラ解けたら「私って案外化学できるやん！」と、とりあえず有頂天になりましょう。（1日15分×30日）でゆとりをもってこなせます。
・理系も文系も２年の最初の化学の授業で確認テストを行い、その結果を２年生の前期成績の『主体性』の評価に入れます。

▶生物

生物春休みの課題
対象：文系選択者、理系生物選択者（理系物理選択者は課題をする必要はありません）
課題①　後期期末考査の解きなおし
課題②　既習範囲の復習
「細胞・代謝」の範囲について、セミナーP9～21のすべての問題を解き直す
・課題①②をノートに行ってください。２年生の初回の授業で提出。またセミナーの復習については2年生の初回の授業で小テストを行います。
提出物、小テストは主体性の評価とします。

【　地歴公民　】

◇日本史探究選択者
１年の授業で教科書（プリントの方）にチェックした内容を、教科書（購入した本の方）に書き写しておくこと。

◇世界史探究選択者
ウィニングコンパス（P106～125）を付属のリピートノートに書く形で復習しておくこと。
※『新詳世界史探究』P194～224が概ねの該当範囲です。勉強する際には世界史探究の教科書を参照しましょう。

◇地理総合・公共　なし

■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■

春休み中、部活動や自分のやりたいこと、保護者との予定など、事情はそれぞれ異なると思います。全員が同じペースで取り組む必要はありませんが、「学習時間０分の日を作らない」を根底に置いてペース配分しましょう。